

# 花巻ファーマー

## 肉厚で味わい深い 菌床シイタケ作りへの熱意



白澤 貴 さん  
(大迫町亀ヶ森 62歳)

山林に囲まれた大迫町亀ヶ森を流れる種貫川の南沿い。車で走ると白く覆われたビニールハウスが並んでいきます。菌床シイタケを栽培する、白澤貴さんのハウスです。菌床シイタケは、菌床と呼ばれるおがくずでできたブロックで栽培します。ハウス内に整然と並ぶ1万7500個の菌床。そこから、シイタケがぼこぼこ頭を出し、良い大きさと形に育ったものから収穫されていきます。収穫は、冬の仕込みが終わってから7カ月以上が経過した、秋から翌年の夏頃まで。1年半にわたる栽培サイクルの中で、切れ目なく収穫できるよう、白澤さんは6棟のハウスを二つに分け、それぞれ別サイクルで栽培しています。



肉厚で、香りが口に広がる。白澤さんのおすすめは「天ぷら」

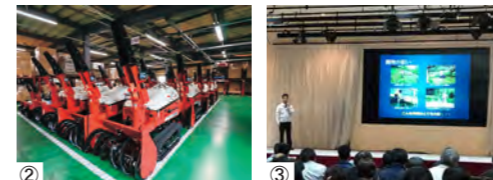
白澤さんが就農したのは平成23年。奥様の実家の農地を生かし、自分に合うものを探したところ菌床シイタケに出会いました。「育ち具合は毎日見ています。初めは思った形に育たなくてね」と、シイタケ作りへの熱意と苦勞をにじませる白澤さん。「誰か後継者になってくれないかな」と願いつつ、「覚えるのに3年はかかると思うけど」と笑います。シイタケ作りの道は、シイタケのように菌ごたえがあり、味わい深そうです。

市内企業紹介

### 花まき❖いいモノ・いいコト

和同産業株式会社

◎企業情報  
【所在地】実相寺410  
【問い合わせ】☎24-3221



①果樹園を草刈りするKRONOS②製造している除雪機③農業関係者へKRONOSの説明を行う和同産業の社員

和同産業株式会社は1941年に創業した、本市に本社を置くモノづくり企業。業界トップシェアを誇る除雪機のほか、農業機械や発電機などの機械を開発から生産、販売まで一貫して行っています。

平成30年に同社が新たに開発したのが、ロボット草刈り機「KRONOS」。草刈りから充電スポットへ帰っていくまでの全てを自動で行う、自律走行無人草刈り機です。三輪駆動で、でこぼこや傾斜のある地面はもちろん、雨の日でも安定した作業が可能なのだそう。

KRONOSは市内のリンゴ園やブドウ園をはじめ、全国の果樹園でも導入が進んでいます。人口減少や1次産業の担い手の減少が課題とされる中、花巻で作られた草刈りロボットが作業の自動化、効率化を支えています。

\* 花巻市公式ホームページでは、より詳しい情報を掲載していますのでぜひご覧ください

## 市民生活コーナー

### SMSやメールでのフィッシング詐欺にご注意!

#### ■どんなトラブルがあるの?

○大手配達業者を名乗る業者から不在通知を知らせるSMSが届いたので、記載されたURLをクリックし、IDとパスワードを入力した。その後、身に覚えのない請求が発生していた  
○大手カード会社を名乗る会社から「不正利用があるのを確認するように」とメール

#### ■注意することは?

○実在する事業者をかたり偽のサイトへ誘導し、個人情報や盗み出す詐欺をフィッシング詐欺といいますが、利用している事業者を名乗るSMSやメールが届いても、まずは詐欺を疑いましょう。不安な時は、記載

#### ■困った時は?

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

ルが届いた。記載されたURLをクリックしクレジットカード番号を入力したら、後日そのカードを不正利用されていた

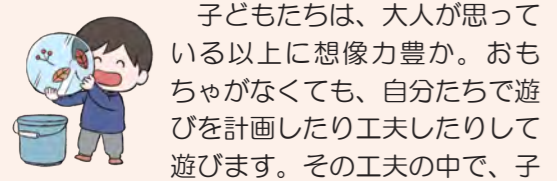
されたURLではなく、正規サイトや正規アプリからアクセスし確認しましょう

○記載されたURLにアクセスしても、IDやパスワード、クレジットカード番号などは絶対に入力しないようにしましょう

○セキュリティソフトやメールフィルタリングサービスで対策することも効果的です

## 健康コラム

### 子どもの可能性が広がる 外遊び



子どもたちは、大人が思っている以上に想像力豊か。おもちゃがなくても、自分たちで遊びを計画したり工夫したりして遊びます。その工夫の中で、子どもたちは自分の「好き」に気づいたり、失敗したら次はうまくいくよう解決策を考えたりして、成長していきます。特に外遊びは、五感を使ってさまざまな発見があり、豊かな感性や情緒の発達にもつながります。さらに、複数人で一緒に遊ぶと、ルールを守ることの大切さや我慢する力、話す力、聞く力など、社会的な面も成長できます。子どもたちにとって、外遊びはたくさんの刺激を受け、考え、大きく成長できる機会なのです。

近年は、楽しいおもちゃやゲームがたくさんあり、感染症対策も相まって外遊びをする子どもが減少しています。まだまだ寒い日も続いています。防寒対策をして外で遊んでみるのはいかがでしょうか。



【問い合わせ】子育て世代包括支援センター(☎41-3500)

## 地域おこし協力隊

「花巻×若者」探究・まちづくりシンポジウムを開催  
-若者と街をつなぐシティスロモーション担当 内田 祐貴-

令和4年度から全国の高校で必修化された「総合的な探究の時間」によって、花巻の高校生たちが、地域と連携した学びやプロジェクトに取り組んでいます。この新しい取り組みを支援し、高校生に地元への愛着を深めてもらうことを目的に、11月3日にシンポジウムを開催しました。参加した皆さんから、「高校生、大人、市長が話し合える機会がとても面白いと思った」「若者がチャレンジできる場を提供し、大人と若者が交流できると良



若者から大人まで参加いただいた「花巻×若者」探究・まちづくりシンポジウム

い」など、意見や感想をいただきました。3月には、いただいた意見をもとに「花巻×若者」に関する取り組みの発表会を予定しています。皆さんのご来場をお待ちしています。

### 『花巻×若者』探究・まちづくり発表会

■日時 3月2日(土)、午後1時~4時

■会場 まなび学園

\* 申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください

